第45期

中間報告書

(2021年3月1日~2021年8月31日)

JR港南台駅前の商業施設4階にオープンした、 横浜市港南区の「港南台バーズ店」 ●株主・投資家の皆様へ





株主の皆様へ

当社第45期第2四半期累計期間 (2021年3月1日~2021年8月31日)の事業の状況

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申 し上げます。2022年2月期第2四半期までの概況についてご 報告申し上げます。

当期は前年の新型コロナウイルス感染症拡大による感染対策品の需要やテレワークをはじめとした在宅時間の増加による巣ごもり需要の高まりを受けたインテリア・収納用品やDIY用品などの需要の反動を大きく受ける状況となりました。結果としまして、売上高は2,189億72百万円(前年同期比1.4%減、計画比1.7%増)、売上総利益は829億57百万円(同1.9%減、同0.5%増)、営業利益は160億30百万円(同25.6%減、同5.7%減)、経常利益は151億54百万円(同27.3%減、同5.9%減)、当期純利益は101億17百万円(同20.3%減、同1.2%増)となり、実績に関しましては第2四半期累計で、残念ながら前年を下回る結果となりましたが、売上高、売上総利益、当期純利益に関しましては、当初予想を上回る実績となっており、計画通り進捗しております。

店舗展開につきましては、ホームセンターを6店舗、コーナンPROを4店舗、CAMP DEPOTを2店舗、子会社化後初となる建デポを1店舗新規出店したため、当期末現在のグループ店舗数は490店舗となりました。

第45期は長期ビジョン "New Stage 2025" の実現に向 けて、"第3次中期経営計画~ずっと大好きや!!コーナン~ これからもあなたにぴったり"のスタートの年です。目指すべ き目標として、2025年度に売上高5,000億円、経常利益 310億円、当期純利益195億円を掲げております。目標達成 に向け5つの重点戦略として、将来のSPA化を展望する「PB 商品開発戦略」、DXを推進する「店舗デジタル化戦略」と「店舗 業務効率化戦略」、店舗フォーマットを再構築する「フォーマッ ト戦略」、人材育成と適正な人員配置を行う「人材戦略」に取り 組んでおります。中でも人材戦略につきましては、新たな報酬 制度の導入と従業員の福利厚生の充実を目的に、「J-ESOP の対象者拡大」と「従業員持株会処分型の株式給付信託」の導 入を本年7月におこないました。これにより、従業員の株価へ の意識向上やインセンティブの付与による労働意欲の向上を 通じて、企業価値の増大につなげてまいります。企業価値を増 大させることで、株主の皆様や投資家の皆様とも経済的な効果



代表取締役社長 疋田 直太郎

を共有できるものと考えております。

また、本年8月に当社は、2021年度の「JPX日経インデックス400」構成銘柄に選定されました。本指標は、ご存じの通り、資本の効率的活用や投資家の皆様を意識した経営観点など、投資魅力の高い会社で構成される株価指数です。過去3年間のROEや営業利益、直近の時価総額によって評価され、ホームセンター業界で唯一当社のみ選定されております。当社はこれからも投資家の皆様のご期待に応えるべく、更なる業容の拡大を通じて、企業価値の増大を目指してまいります。

株主還元の充実

当社は、積極的かつ適正な利益配分を行うことは企業経営の重要な課題であると認識しており、業績の見通し、内部留保の水準等を総合的に判断しながら、長期にわたって安定した配当を実施することを基本方針としております。この方針のもと、当期の配当につきましては、業績等を勘案し常日頃よりご支援いただいております株主の皆様への還元を充実させるため、中間は3円増配して1株当たり35円、期末につきましても同様の35円とし、年間の配当額は70円の予定とさせていただきます。これにより8年連続増配となり、皆様のご期待に少しでもお応えできるものと考えております。また、昨年4月に公表しましたとおり、継続保有期間3年以上の株主様に対する株主優待内容の拡充を、2021年2月期末適用分より行っております。これにより、更に多くの株主様に長期的にご支援いただけますことを期待しております。。

株主の皆様におかれましては、引き続き絶大なるご支援を賜 りますよう、心よりお願い申し上げます。